

2024年12月18日

各位

株式会社北洋銀行

函館市のILO 産業分析を行います

～地域の課題と優先的に強化すべき産業を明確化。成長戦略を策定～

北洋銀行(頭取 津山 博恒)は、ルートエフ株式会社(代表取締役 大庫 直樹 本社:東京都)と共に、函館市の「ILO 産業分析」(※)を実施します。

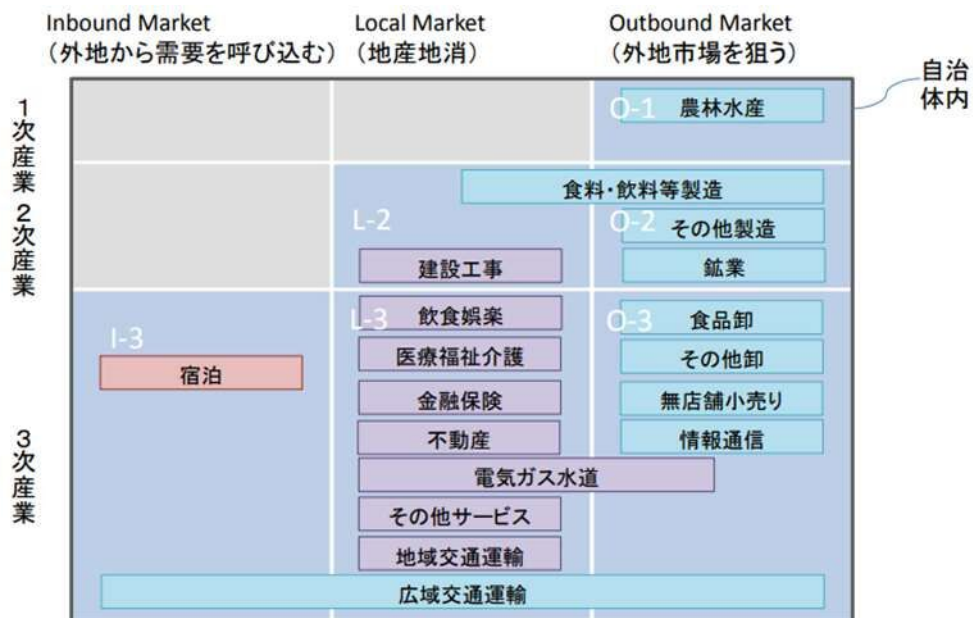
北洋銀行は、函館市の指定金融機関として、これまでに地域経済の活性化に資する事業等を通じ、積極的な連携及び協力を行っています。今般のILO 産業分析を通じ、地域の課題と優先的に強化すべき産業を明確化し、2025年度中に成長戦略を策定し、函館市の発展に寄与します。

北洋銀行は、現在分析を実施中の釧路市・釧路町との比較や広域モデル構築に向けた産業分析を継続して行う予定にあり、北海道の地方創生に貢献して参ります。

※ILO 産業分析とは、域内の産業を「Inbound 型・他地域から需要を呼び込む」「Local 型・地産地消」

「Outbound 型・他地域市場を狙う」に分け付加価値を分析し、地域の産業別特徴や成長産業を明確化する分析手法。内閣府特命担当大臣(地方創生担当)より、『地方創生に資する「金融機関等の「特徴的な取組事例」』に採択・表彰を受けるなど高い評価を得ております。

【ILO 産業分析のイメージ】



以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための